

五月

2021 vol.271

しらかみ

白神山地を背に営む農業と生活の応援団



自己改革 実践中!



特集

新本店の建設工事

スタート!



山がしいい

水がしいい

大地がしいい

JAグループ秋田キャッチフレーズ

しいねをしいばい届けたい

新本店の建設工事スタート!

～実施設計が完了し、いよいよ建設工事が始まりました～

佐藤組合長は「新本店は同JA管内の農業の発展と、地域の活性化の拠点として重要な役割と期待を背負っている。地域に根差したJAとして各事業を加速させ展開していきたい。」と式終了後にあいさつしました。

企画管理部工藤部長は「新しい協同活動の拠点として、組合員や地域利用者に貢献できるよう、なくてはならないJAの役割を将来に渡って担ってほしい。」と意欲を見せます。

今月の特集では、建設工事起工式の様子と新本店の概要をご紹介します。

4月26日に新本店の建設工事起工式を建設地(能代市一本木)で執り行われました。

当日は、JA役員や、施工業者ら55人が出席し、佐藤組合長による穿初之儀(うがちぞめのぎ)などの神事を執り行い、工事の安全と新本店の無事の竣工を祈願しました。

新本店建設は、同JAの自己改革の一環で、建設地の近くにある「のしろ東支店」と、昭和42年度に完成し老朽化が著しい「本店」(能代市富町)を統廃合することで、財務の健全化と経営安定を図るとともに、国道7号線沿いに面した立地条件で、二ツ井、藤里地区など管内全体を踏まえ現在地よりも組合員、地域住民が足を運びやすくなり、利便性の向上が期待されます。

新本店は、鉄骨造2階建、延床面積1956・50平方メートル、敷地面積8104・01平方メートル。

令和4年3月20日に完成し、同月28日から新店舗での営業が開始されます。



「本店」と「のしろ東支店」がひとつとなり『新本店』として令和4年3月28日から営業開始いたします!



Contents

- 02 | Contents・今月の表紙
- 03 | **特集** 新本店の建設工事スタート!
- 06 | 稲作・畑作営農情報
- 08 | 育てて食べよう 家庭で手軽にプランター栽培
- 10 | あきた白神トピックス
- 12 | 地域のきずな～女性部活動～
- 13 | 福祉介護課だより
- 14 | 支店を拠点とした協同活動の取り組み・給油所からのお知らせ
- 15 | **号外** TAC耳寄り情報
- 16 | **予告** 新連載企画スタート!
- 17 | おたより・クロスワード
- 18 | JAあきた白神からのお知らせ
- 20 | Mama'sキッチン

大好評!! 広報しらかみハイライトムービー

毎月、広報しらかみ編集時にはたくさんの写真を撮影します。紙面の都合上、本誌では伝えきれなかった場面をご紹介します! 右記QRコードを読み取りご視聴ください。目指すは動く広報誌!!



今月の表紙

本店建設工事起工式



実施設計や工事入札等が完了し4月26日に、起工式が執り行われ工事の安全と新本店の無事の竣工を祈願しました。



『新本店』施設の概要



【正面】

【東面(鳥瞰)】



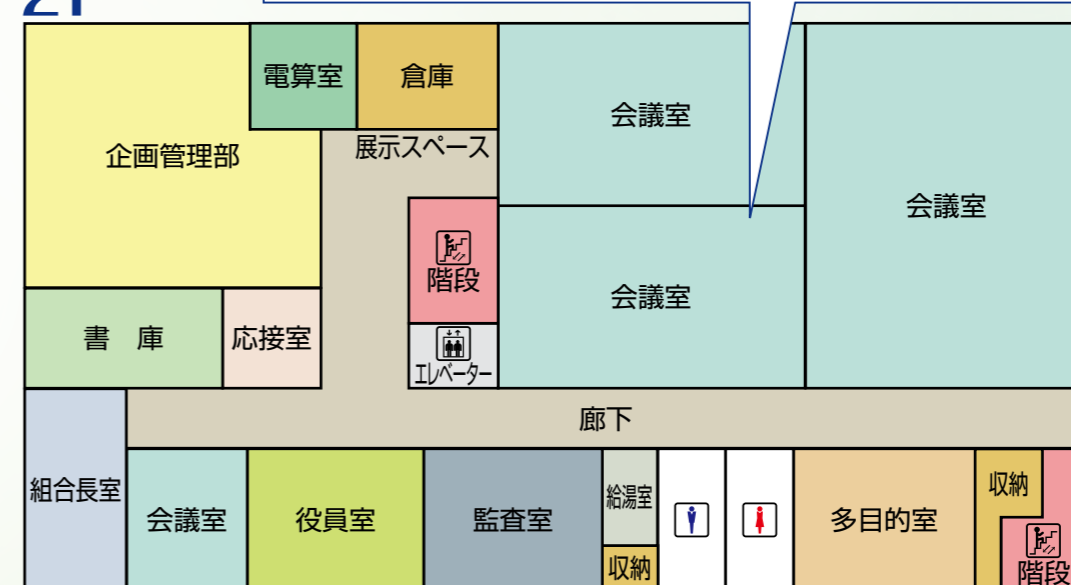
これまで、「狭い」といったご意見を頂いていた本店(富町)の駐車場でしたが、新本店では、車椅子専用、職員用も含め200台分を確保した広々駐車場！農業機械の展示会場やJAまつりの会場など、新本店を中心に今後各種イベントを企画して参ります!!



【西面】

2階に設置された3つの会議室を隔てる壁面は、可動式の間仕切りとなっており、全て開放すると約300㎡の広々とした会議室となります。各部会講習会等の会場としてもご利用頂けます!!

2F



工事概要
 設計監理：全国農業協同組合連合会
 東北広域施設事業所
 施工業者：中田建設株式会社
 工期：令和3年4月5日～令和4年3月20日

建設工事起工式 ～地鎮乃儀(じちんのぎ)～



～掘初之儀(ほりぞめのぎ)～
 中田建設株式会社
 代表取締役社長 中田 潤 氏



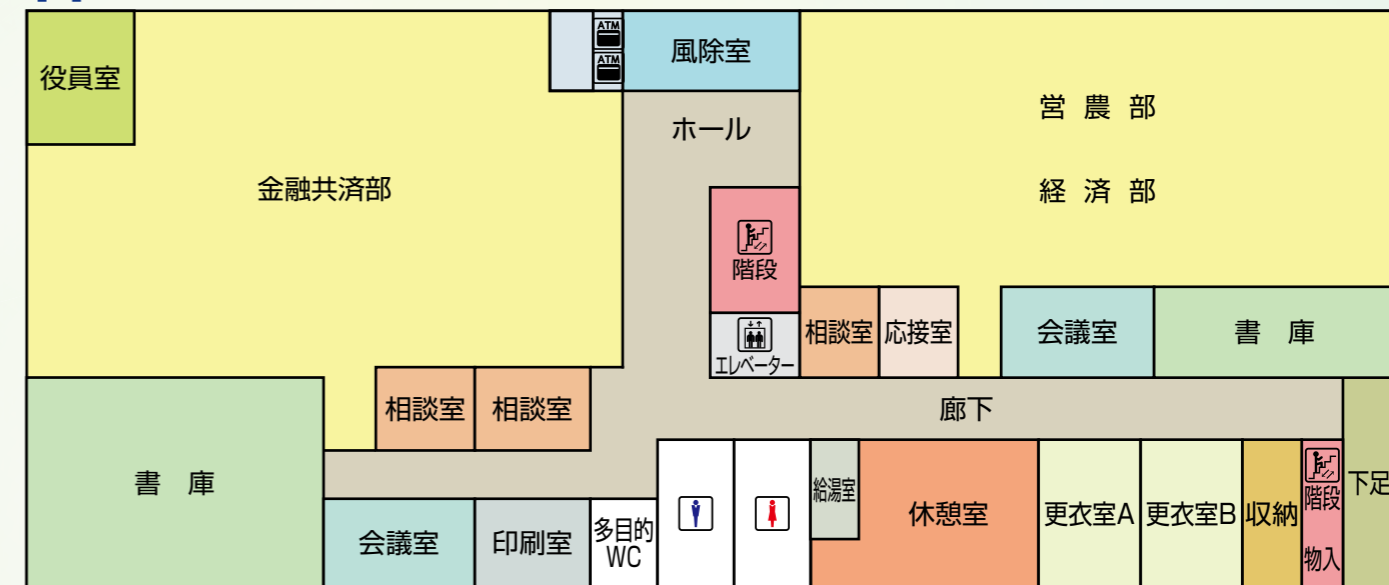
～穿初之儀(うちぞめのぎ)～
 代表理事組合長 佐藤 謙悦



～苺初之儀(かりぞめのぎ)～
 全農 東北広域施設事業所
 事業所長 武田 修 氏

これから、建設工事が本格化します。工事の音や、工事車両の往来が頻繁になることで、近隣住民の皆さま、並びに能代農機センターをご利用になる皆さまにはご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1F



白神ねぎ

○長ねぎ栽培について

病害虫が発生しやすい時期となります。圃場を確認しながら適期防除に努めましょう。

※今年は融雪が早いので、注意してください。

【害虫】

タネバエ・タマネギバエ

6月にかけて発生量が多くなります。定植時の薬効が切れる頃ですので、早期に防除を行いましょ

う。例) スタークル灌注であれば、定植後20日くらいで粒剤による2回目の防除が必要となります。(害虫の発生早まっている+ねぎに薬剤が吸収されるまでの時間を考慮)

【発生しやすい条件】

- ・定植から25日以上経過(追加防除が遅れた)
- ・生堆肥(完熟していない)の投入
- ・ねぎの連作(残渣がすき込まれた、去年も発生したなど)
- ・防除対策(ネギハモグリバエ・ネギアザミウマと同時防除薬剤)

ダントツ粒剤 3~6kg/10a

【病害】

今後の防除目標

①6月に入ると、軟腐病・白絹病の防除時期となります。

- ・6月上旬 → 夏ねぎ 1回目防除
- ・6月下旬 → 夏ねぎ 2回目防除
- ・ 秋冬ねぎ 1回目防除

②6月中旬(梅雨入り前)のべと病予防を忘れずに!!

※近年は「さび病」も多発しますので要注意。

白神きゃべつ

○きゃべつ栽培について

アオムシ・コナガの発生に注意してください。

5月中旬から6月上旬にかけて、気温が上昇して

くると発生量が増えてきます。

定植時に処理した薬効も切れてきますので、早めの防除を行いましょ

- 5月中旬頃 → フェニックス顆粒水和剤 2,000倍液
- 5月下旬頃 → ジャックポット顆粒水和剤 1,000倍液
- 6月上旬頃 → アファーム乳剤 2,000倍液

アスパラガス

○アスパラ栽培について

定植をするために畑の準備をしましょう。堆肥を1反歩あたり2tの散布を行ないましょ

う。元肥は窒素成分で1反歩あたり20kgとします。根域を確保するために高畝にし、マルチを張りましょ

う。露地アスパラでは、春芽収穫後に立茎肥として、窒素成分で1反歩あたり10kgの追肥を行ないましょ

白神みょうが

○みょうが栽培について

高温対策として敷きわらは厚めにしきましょう。

また、根茎腐敗苗対策として5月下旬から6月上旬にかけて1回目のユニフォーム粒剤の散布をお願いしましょ

う。ユニフォーム粒剤の散布は雨降り前がおすすめです。なお10a当たりの散布量は、18kgです。

健苗移植と水管理の徹底で活着の促進を!

1 田植え作業とその後の管理

①田植えから活着まで

○田植え作業は、日平均気温14℃以上(中苗)、できれば最高気温20℃以上の温暖な日に行います。最高気温15℃以下の低温時や強風の時は見合わせましょ

う。○田植えの時期は、安全出穂期内に収穫するように決めます。好適出穂期は、出穂後40日間の積算気温で880℃の得られる時期となります。

○山本地域において、日平均気温が14℃以上になる時期と出穂後の積算気温を勘案すると、平年値では5月15日~25日頃が田植えの適期であるため、作業が極端に遅れないよう注意してください。

○植え付け本数は4本/株程度とし、3cm以上の深植えにならないようにしましょ

う。○苗の活着には4~5日かかり、気温・水温が高いほど早くなります。田植え直後は活着を促進させるため、水深4cm程度の湛水状態を保ち、保温に努めましょ

②分けつを促進させる水管理

○高品質・良食味米の生産においては、強勢分けつの確保が重要です。

○分けつは、日平均水温23~25℃、日気温較差が大きい場合に発生が促進されます。

○活着後は、「早朝かん水・日中止水」を基本に、気温が15℃以上の場合は浅水管理としましょ。また、気温が15℃以下の寒い日は深水管理としましょ。

③雑草防除

斑点米カメムシ類は、着色粒発生の原因となり、米の品質低下を助長します。県内の主要加害種であるアカスジカスミカメは、カヤツリグサ科雑草やノビエの穂に産卵し、増殖するため、水田内雑草の防除を徹底しましょ

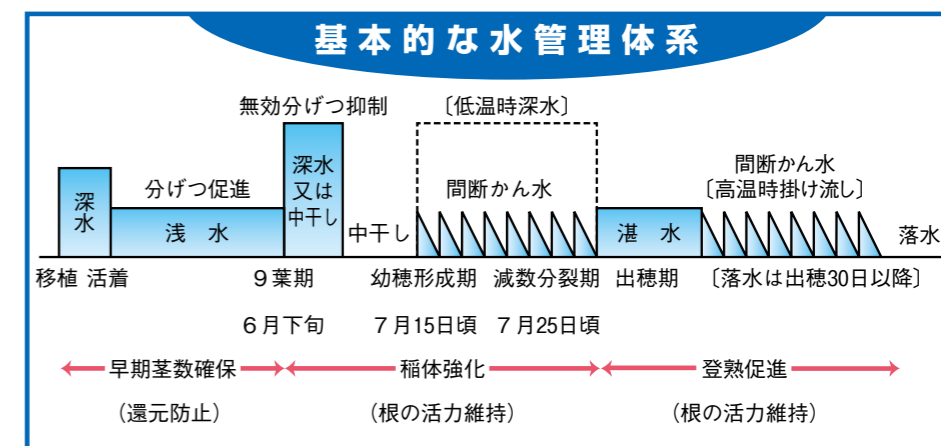
○発生草種および雑草の量に応じた薬剤の選択と適切な使用により、効果的な雑草防除を行いましょ

○除草効果を高めるため、一発処理除草剤を単用する場合は代かき日から10日後までを目安に使用しましょ。処理時期が遅れた場合は、草種に応じて中・後期剤を適切に散布しましょ

○除草剤散布時の水深は、粒剤では3~5cm、フロアブル剤やジャンボ剤、豆つぶ剤等では5~7cmとし、薬剤が拡散しやすいようにしましょ

○除草剤散布後7日間は止水とし、排水路への落水やかけ流しはしませぬ。田面が露出すると効果が低下するため、水が少なくなってきたらゆっくりとかん水しましょ

○水田周辺の水系など環境に配慮し、移植前の初期剤の使用は極力避けてください。やむを得ず移植前に使用する場合、使用時期は移植7日前までとなります。



新型コロナウイルス感染拡大の影響で「おうち時間」が増えたため、家庭菜園ブームが到来しております。「畑がないから…」「農機具がないから…」と野菜作りを断念していた方々も多いはず。こんな時だからこそ、お手軽に始められる野菜作りで気分をリフレッシュしてみてください!



育てて食べよう 家庭で手軽に プランター栽培

自分だけの菜園計画。野菜作りの魅力

朝、カーテンを開けると晴れた空が見えて、花や野菜が元気に育っている……。それはきっとすてきな一日の始まりです。野菜作りを始める上で大切なことは、最初に自分の理想を強くイメージすること。食べたい物や見たい景色を想像し、計画を立てて実行しましょう。目的があると、最後まで頑張れますよ。今回はプランターや培養土袋で、身近に育てられる3種類の野菜を紹介します。1株から100個以上収穫できるミニトマト、ともかく手間がかからない袋栽培のサツマイモ、植え付けから収穫までが早いキュウリを育ててみましょう。

準備する物

野菜用培養土 液体肥料 鉢底石

土は元肥入りの野菜用培養土が便利。鉢底石で排水性アップ。肥料で収穫量を増やす。

プランター 支柱 ソフトワイヤー

深さ25～30cmのプランター。90cm程度のあんどん支柱。ワイヤーで茎を固定。

丈夫で育てやすい
ミニトマトがお勧め

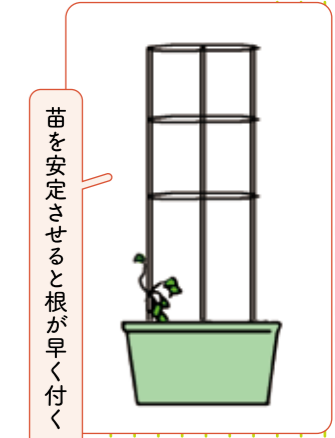
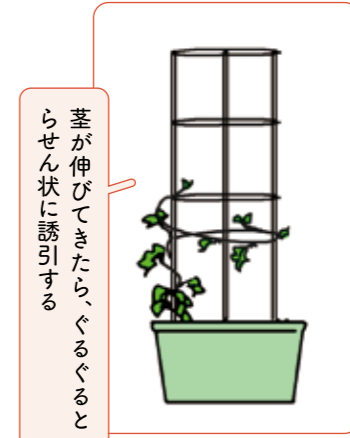
ミニトマトは色も豊富で、近年ではイタリア系の調理用品種も人気です。少しずつ色付いていく様子にワクワクします。自分好みの品種を探してみるのも楽しいですね。栽培では深さ25cm以上ある鉢に1株植えます。鉢の中央に苗を斜めに植え、日当たりの良い場所に置いて育てます。茎が伸びてきたら支柱の外に出し、斜めに寝かせながら、らせん状に茎を誘導して、少しずつ上に伸ばしていきます。

最初の花が咲いたら、その花のすぐ下の側枝だけを残します。その他の脇芽は全て元から摘み、最初の側枝と主枝の2本の茎だけを伸ばしていきます。植え付けからおよそ1ヵ月後、最初の実が膨らんだら、液肥を水やりと一緒に施します。その後は2週間に1回追肥をします。果実に色が付いたら収穫です。

気温30度以上になったら追肥を中止し、半日陰の場所に移して株を休ませます。8月下旬に日当たりに戻して追肥を再開すると、秋から冬まで収穫を楽しむことができます。

上手に育てるコツ

めりはりのある水やりが重要! 植え付け直後はたっぷり。その後は水や酸素を求めて根が伸びるように乾燥気味にします。実が付き始めたら毎日水をやり、果実の肥大を促します。



来月のあなたの運勢 (2021年6月)

培養土袋で手軽に おうちでお芋掘り

サツマイモの栽培といえば広い畑が必要? いいえ、25L以上の土があれば畑がなくても大丈夫。しかも培養土袋に直接苗を植えて育てられます。5～6月、フジの花が咲く頃に、挿し穂と呼ばれるサツマイモの茎苗を購入します。まず、野菜用培養土袋の底から5cm上と10cm上の2段に、目打ちで千鳥に10カ所、排水用の穴を開けます。反対側の面にも同じように開け、全体で20個の穴を開けます。次に袋を縦に自立するように置き、上部をはさみで切つて、袋の口を土が入っている部分まで折り返します。

植え付けは1袋に2本。挿し穂の元から4～5節(葉の付け根を数える)を土中に水平に埋め、茎の先端部分は土の上に出します。2本の茎は10cmほど離して平行に植えます。植え付け直後はたっぷり水をやり、その後は葉がしおれたら水をやり、追肥は必要ありません。収穫は10～11月。葉が黄色く枯れてきたら、袋を切つて収穫しましょう。



芋づるでクリスマスリースが作れる

取れたてがおいしい みずみずしいキュウリ

キュウリは成長が早く、1日で3cm以上も伸びます。収穫最盛期には朝夕2回収穫する必要があります。放置するとヘチマのように大きくなりますが、それが本来の大きさです。私たちが食べているキュウリは、若取りをしているので小さいだけです。

キュウリのプランターは深さ25cm程度で十分ですが、口は広いほど良いでしょう。先に鉢底石を入れてから、土を入れます。苗を鉢の中央に植えて、あんどん支柱を設置し、親づるがあんどんの周りを巻くように誘引します。

5節目までに出る子づる(脇芽)は取り除き、6節目からは子づるに1個実が付いたら、葉を1枚付けてつるを切り取ります。肥料は1ヵ月後から2週間に1回与えます。

一度にたくさん実を付けたままにすると株が疲れ、次の花が咲きません。実の長さが20cm以内で収穫すると、みずみずしいおいしいキュウリを長く収穫できます。

上手に育てるコツ

キュウリの根は浅く広く張る性質があるため、地温が上がると根が傷んで、収量が落ちます。日光が直接土に当たらないように、通気性の良いヤシの繊維やわらなどで覆うと、地温の上昇を抑えられます。



豊作の手始めは苗づくりから！



生産者の相談に応じる営農指導員



巡回前日に行われた事前講習会で認識共有

4月21日から水稲育苗ハウス現地巡回指導が始まり、営農指導員らは各地区に別れて、県山本地域振興局農業振興普及課から「いもち病の発生は、育苗施設からの発病・感染苗の本田への持ち込みが主な要因。育苗施設内および近隣稲わら・籾殻を撤去し適正な手指消毒を行った上で、育苗期いもち防除と本田の葉いもち防除を確実にを行うことを指導して下さい。」と営農指導員らに呼びかけました。

研修翌日から行われた水稲育苗ハウスの巡回では営農指導員の齊藤係長が、水稲育苗ハウスに入室し、備え付けてある室温計を確認した後、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため装着していたマスクを取り外しハウス内のカビの匂いを確認。

齊藤係長は「ハウス内の空気がこもっているとカビが発生することがある。育苗ハウス内の換気面を開放し、空気の流れを作ることが健康育成のポイント」と話し、無人であった育苗ハウスにアドバイスを記した手紙をおいていました。

能代営農センターと藤里営農センターの育苗施設では担当職員が手分けをして、薬剤の準備や苗箱の移動、種もみ補充など汗を流しながら、段取りよく播種作業を進めた。この時期ならではの活気を生んでいました。高齢化や人手不足により播種作業が出来なくなった生産者や、播種の機械を持たない生産者などから事前に受けた育苗箱および4万2千枚分を育苗し、5月の大型連休明けから各生産者へ供給を開始しました。播種作業は全自動播種機で行い、土を敷いた苗箱に、3月に発芽を促す浸種作業を終えた種もみをまき、その上に再び土をかぶせます。

小山能代営農センター長補佐は「出来秋の大豊作をみんな笑顔で迎えるために、水稲の栽培管理と自身の体調管理に努めてもらい、出来秋に農業倉庫へ皆さんが大豊作で満面の笑顔で出荷してくれる日を楽しみに待ちたい。」と話しOKです。



水稲播種作業に励む職員



出来秋に見る、満面の笑顔のためにがんばりました！

能代営農センターと藤里営農センターの育苗施設では担当職員が手分けをして、薬剤の準備や苗箱の移動、種もみ補充など汗を流しながら、段取りよく播種作業を進めた。この時期ならではの活気を生んでいました。高齢化や人手不足により播種作業が出来なくなった生産者や、播種の機械を持たない生産者などから事前に受けた育苗箱および4万2千枚分を育苗し、5月の大型連休明けから各生産者へ供給を開始しました。播種作業は全自動播種機で行い、土を敷いた苗箱に、3月に発芽を促す浸種作業を終えた種もみをまき、その上に再び土をかぶせます。

小山能代営農センター長補佐は「出来秋の大豊作をみんな笑顔で迎えるために、水稲の栽培管理と自身の体調管理に努めてもらい、出来秋に農業倉庫へ皆さんが大豊作で満面の笑顔で出荷してくれる日を楽しみに待ちたい。」と話しOKです。



育苗ハウス内綺麗に敷き詰められる育苗箱



米出荷契約を交わす生産者とJA職員

令和3年産米もたくさんのお荷お待ちしております！

4月16日から、令和3年産米の出荷契約受付が開始されました。今年度の計画契約数量を23万6千俵(60kg)と定め、農家組合員へ全量出荷契約を呼びかけました。

担当職員は各地区集会所や家々を巡回して、出荷契約数量・出荷契約金、カントリーエレベーターの利用有無などを聞き取りながら、出荷契約を行いました。

出荷契約のため集会所に訪れた生産者は「出荷契約に毎年訪れると、春作業がいよいよ始まったなあ」と実感する。大豊作を目指し、契約数量以上に出荷出来るように頑張ります。」と意気込みを見せてくれました。

販売課、各地区営農センターでは随時受付しております。詳細は販売課(0551-0778)までお問い合わせください。



利用広がる営農資材WEB注文組合員専用サイト

使って便利、使ってお得、営農資材WEB注文絶好調！

昨年9月15日から運用を開始した「営農資材WEB注文組合員専用サイト」を利用した営農資材のネット注文が利用者から好評を得ています。組合員がいつでもパソコンやスマートフォンで注文出来る利便性と、老若男女、誰でも簡単操作できる手軽さが支持されたと担当部署である経済課では分析しています。

昨年9月から12月末の期間に例年通り、令和3年度に使用する肥料・農薬の予約注文を紙の注文書と同サイトを併用して受け付けたところ、予約注文した約960経営体の35%に相当する約350経営体が同サイトを利用してくれました。

経済課長は「注文サイトの利便性などが組合員個々へ浸透するまで時間がかかると思っており、当初は100経営体ぐらいがサイト注文を利用してくれるものと見込んでいたが、見込みを大幅に超える実績となり嬉しい限り。パソコンやスマートフォンがあれば24時間いつでも、どこからでも気が付いたときに注文出来る利便性が組合員に支持されたことが要因と思う。」と上々のスタートに安堵の表情を浮かべていました。

経済課では4月1日から今必要な肥料・農薬を購入する「当用注文」の運用も開始。

「当用注文」におけるサイト利用状況も好調で、土日を問わず一日あたり10件ほどのサイト注文が入っているようです。

サイトの利用状況を調べると、早朝や営業時間が終了した17時以降や休業日など利用日時は様々で、同サイトの「いつでも、どこでも、気が付いた時に」のコンセプト通りの使用状況に、同サイトの利便性が徐々に認知されてきました。

経済課では、午前10時までの注文に対して、当日中の配達、午前10時以降の注文は翌営業日に配達する体制強化を図るとともに、組合員への積極的な訪問活動を行い、農業者の所得増大と、生産コスト低減に向けた提案や、相談活動を展開することにも、注文サイトを幅広い年代層に普及させていくこととしています。

第2号は郷土の誇り！「白神ねぎ」を紹介

昨年4月に創刊号を発行し、今回で2号目となる地域「ミニ三ツアイ」情報誌「Sanaburi(さなぶり)」が、発行されました。

第2号では、令和2年度に過去最高販売額を達成した「白神ねぎ」を特集。

地域農業とJAの応援団を増やすことを目的に、1万1580部を発行し、4月9日には新聞折り込みで管内広域へ配布したほか、各事業所窓口や、直売所などへ設置しております。

発行担当部署の藤嶋企画管理課長は「今年度20億円販売目標を目標とする「白神ねぎ」を特集したことで、地元の特産品をもっと身近に感じてもらう、地域が一丸となって、「白神ねぎ」とそれを栽培する生産者を応援するムード作りの一助になってくれることに期待したい。」と話しOKです。



発行された第2号「Sanaburi(さなぶり)」



福祉介護課だより

デイサービスセンター いなほの里

満開の桜並木の下、ドライブに出かけてきました。利用者さん達は綺麗に咲き誇る桜を見てご満悦の様子。恒例のお楽しみ会ではスタッフによるひょっここ踊りを堪能。いなほの里は利用者さんの笑顔と笑い声が咲き乱れていました。



綺麗な桜並木にご満悦



笑顔いっぱいのお楽しみ会

笑顔満開



ひょっここさんと2ショット



大好きなアイスクリームをベロリ

花より団子?



みんなで作ったシフォンケーキは最高

北国の春を演奏する大高さん

特定施設サ高住 白神憩の郷

白神憩の郷のお誕生日会では、日頃厨房でフライパンを握る大高さんがこの日は、文化箏（ぶんかごと）で「北国の春」を演奏してくれました。見事な演奏に入居者さんたちは聞き入っていました。また、花見ドライブにも出かけた入居者さんたちは花見よりもアイスクリームに夢中。あっという間に食べちゃいました。

特定施設入居者生活介護サービス付き高齢者向け住宅白神憩の郷

看護師・介護員・調理員 スタッフ募集中!!



『人の命を守る仕事です。』
もしも、あなたが、
相手の話を聴くことが好きだったら…
相手に、ニッコリ微笑むことができる人だったら…
私たちと一緒に働きませんか?
きっと、あなたは充実した人生の応援団になります。



興味のある方はご遠慮なくお問い合わせください。

J A あきた白神 福祉介護課 金田 大輔 TEL:0185-88-8136

住み良い地域社会づくりに貢献を~第22回通常総会~

女性部（佐々木博子部長）通常総会が4月12日に開催され、管内3支部の代議員が40人参加しました。令和2年度の事業報告や収支決算、新年度の事業計画や役員改選などについて協議し、女性部長には佐々木博子氏が再任されました。



小山副部長 佐々木部長 越前谷副部長

新体制となってもJAあきた白神女性部は、家庭における健全な食生活の推進や、地域の食文化の継承活動、地産地消運動の実践などを通し、農業と地域が元気になる活動をこれからもパワフルに展開していきます!

部長を除く役員の方々は下記のとおりです。

- 副部長 越前谷 正子
- 副部長 小山 いく子
- 会計 男 鹿 栄子
- 監事 簾内 喜代子
- 監事 石田 久子



食農教育活動

女性部（佐々木博子部長）は、食を支える農業の大切さを学んでもらうことを目的に、能代市立湊城西小学校5年生児童43人を対象に4月21日に農業体験学習を開催しました。

営農部に隣接する圃場で、毎年、女性部員と能代市農業技術センターの協力のもと年4回開催している児童らによる農業体験学習。

今年度1回目となったこの日は女性部員の手ほどきを受けながら「ジャガイモ」の種イモを定植。大きく育つように気持ちを込めて丁寧に一つ一つ植えました。

「白神ねぎ」の定植作業では定植機「ひっぱり君」を使って挑戦。

初めて定植作業に挑戦した渡辺夏凜さんは「定植機は思ったよりも重くてひっぱるのが大変だったけど、ネギの苗が繋がって植えられていくところが面白くて勉強になった。」

小野隼那くんは「ジャガイモの収穫時に女性部の皆さんが塩煮をごちそうしてくれると聞いたので今から楽しみです。」と話してくれました。

「ジャガイモ」は7月、「白神ねぎ」は10月に収穫を予定しています。



先生も一緒に初定植体験!



一つ一つ丁寧に種イモを植える児童。



重いひっぱり君を一生懸命ひっぱりました。



今使うあの商品3点を

号外

SALE!!

大好評企画
第3弾

～在庫一掃売り尽くし! 売れきれご免!! 早いもの勝ち!!!～

ワケ
理由ありだから! どこよりも安くご提供!

SALE①

34袋限定

ウィナー10kg粒剤

33,066円(税込)
(当用価格)

大特価!

25,721円(税込)

SALE②

101袋限定

ウィナー1kg粒剤

3,498円(税込)
(当用価格)

大特価!

2,540円(税込)

SALE③

42本限定

ウィナーフロアブル500ml

3,586円(税込)
(当用価格)

大特価!

2,700円(税込)



※画像はウィナー1kg粒剤



水稲に対する安全性が高い、田植同時処理可能な一発処理除草剤。
ノビエの発生を長期間抑え、SU抵抗性雑草(ホタルイ、コナギ、アゼナ類)にも有効。

※SALE品に関する返品等の要望はお受け出来ませんので、あらかじめご了承ください。

商品に関するお問い合わせは 経 済 課 : 0185-55-0777
直接こちらにご連絡下さい → 能代配送センター : 0185-58-2022

TACは「農業者所得の増大」と「農業生産の拡大」をはかることを目的として、生産者に様々な情報を直接届けるための訪問活動の際に、お便り「TAC耳寄り情報」を配布し、営農に関わる情報の他に、金融部門、共済部門からの耳寄りな情報を生産者にお伝えすることに努めています。

いつでも、どこでも、簡単に営農資材(肥料/農薬)
WEB注文組合員専用サイト
R3年度当用注文絶賛受付中



WEB注文で
全商品割引!

下記、URLまたはQRコードから
ログイン頂き簡単注文!!



<https://akita-shirakami.net/order/>

TAC耳寄り情報

支店を拠点とした協同活動の取り組み



「支店を拠点とした協同活動」の取り組みは6年目を迎え、各支店が地域貢献活動や支店だよりの発行等を通して、組合員・地域住民とのふれあいの場づくり、地域との絆づくりを目指しています。

春の全国交通安全運動



「急がずにマナーとゆとりで交通安全」をスローガンに春の全国交通安全運動が4月15日までの10日間行われました。

この運動に合わせて、各支店職員が通学路で黄色の横断旗を手に街頭指導を行うと、この春新1年生となった児童らが、上級生の後ろを大きなランドセルを背負って歩く姿が見られ元気な声で「おはようございます!」とあいさつして登校していました。

街頭指導に立った山谷藤里支店長は「児童らの元気なあいさつをもらう度に、微笑ましさの中にも力強さを感じられ、我々職員の方が勇気付けられた気持ちになった。地域に根差すJAとして、子ども達の笑顔が

絶えない地域づくりをJAとして担っていきたい。」と話します。

春の全国交通安全運動を終えた山谷支店長は「これから春の農繁期に入るので、乗用型トラクター等を使用する際には、安全キャブ・フレームやシートベルトの活用はもちろんのこと、走行場所の環境にも注意を払ってもらうため、支店業務の中でも、積極的に作業安全を呼びかけていきたい。」と話していました。

給油所から

営業時間・休業日変更のお知らせ



「働き方改革」による当組合の職場環境改善の一環として、
令和3年5月22日(土)から誠に勝手ながら、各給油所の営業時間、休業日を
下記のとおり変更させていただきます。

皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

	変更前		変更後	
	営業時間	休業日	営業時間	休業日
能代給油所	7:00~21:00	無休	7:00~20:00	無休
二ツ井給油所	7:00~19:00	無休	7:30~18:30	毎週日曜日
藤里給油所	7:30~18:30	無休	7:30~18:30	毎週土曜日



春になり、ふきのとう、コシアブラの天ぷらが毎年の楽しみになっています。あつたら芽も。今年もおいしいな〜と小さな幸せを感じています。
(能代市ニツ井町 福岡 節子さん)

●どの食材も天ぷらが一番ですね〜揚げ物ばかりですけど春だからゼロカロリー〜間違いなし。安心して春を満喫しましょうね。

実家から野菜と一緒に広報しらかみが届きました。能代から離れて暮らしてみても改めて野菜が豊富なところだったなと感じました。
(ペンネーム ☆りんごちゃんさん)

●離れた土地からも地元農業とJAあきた白神の応援よろしくお祈りします。そちらの土地の面白い情報がありましたらお便りでお知らせください。

新型コロナウイルス感染症の影響で6年生と高校生の修学旅行はどうなることやら…自分たちの時楽しかった思い出を子ども達にもと思っております。
(能代市ニツ井町 佐藤 由香里さん)

●自分たちが楽しかったことは子ども達にも体験してもらいたいですよね。一日でも早い収束を願うのみです。

新入職員のみながんばれ〜暖かくなると色とりどりの服を着て出かけるのが好きなのですが、コロナ禍で旅行に行けないので、スーパー行くのに超オシャレしてます!
(能代市 清水 千春さん)

●どこ行くにも同じ服の私ですが、清水さんを見習いセレクトリティなファッション生活を今年の目標としてみます。

先月号の、まずは顔と名前だけでも覚えてください。このネーミング好きで新人さんの笑顔がキラッと光りますね。この時期になると自分の新人の頃をよく思い出します。初心を忘れずにいたいと思うのも大切なことな今日この頃です。今年も大々的にお花見は出来ませんが…しっぴりと桜を楽しみたいですね。
(仙北郡美郷町 伊藤 恵佳さん)

●私自身、数十年前に決めた初心を今貫き通しているかといえば自信がない…一日一日目標を持って大切に過ごしていきたいと思っております!

先日所属する老人クラブ総会を開催しました。コロナ禍に十分注意しながらの開催で大変な苦労がありました。手指消毒やうがいなど、三密にも注意しての総会で大変苦労しました。一日も早い収束を願うばかりです。
(能代市 田中 武さん)

●様々なことに気を使わなくてはいけなくなって大変な世になってしまいましたね。総会運営お疲れ様でした。

今年中古耕運機を買いました。今までにない良く実ったものが出来そうな予感?
(ペンネーム 花より団子さん)

●愛車(機)を使いこなし、農作業頑張ってください。くれぐれも作業事故には気を付けてください。

能代市の「脳ドック」助成金を利用して健康管理のためと思い、妻と二人で初めて脳ドックを受診した。「歳相応で異常ありません。」を何度聞いたことか…喜んでいいのやら…??定期的な運動と山盛りの野菜が効果あったのかも。川柳…脳ドック 歳相応と 太鼓判 (能代市ニツ井町 清水 博文さん)

●太鼓判を押されたのだから喜んでくださいね。定期的な運動では怪我をしない程度に歳相応にこれからも頑張ってくださいね!

定年退職をして、しばらくアルバイトをしていたのですが、今は辞めて暇になったので季節柄山菜採りに。しばらく運動もしてなかったので歩こう会に週一回参加しています。また、以前やっていた運動も週一回はやってみようと思っています。
(能代市 白井 準一さん)

●定期的な運動はいい事ですね。以前やっていた運動とは何ですか?よかったら教えてください。

地元就職が難しいご時世で若者の地元離れが続き、年々寂しさが募ります。年配者が増える一方でますます2025年問題。若者に魅力を感じてもらえる仕事・雇用の場が増えて欲しいと思う能代大好きおぼさんです。
(ペンネーム ムーばばさん)

●広報業務を通じて、農業とJA職の魅力を発信し続けたいと思います!

スイセンも咲いてチューリップも咲きそう。花を見ていると前向きになれます。コロナ禍で出かけられないので早く収穫してくれとうれしい。
(能代市ニツ井町 秋林 ミチ子さん)

●道端に咲く春の花々を見つけるたびに、冬が終わった実感とこれからのやる気が出てきますよ。

この惨禍に動じることなく花咲く春がやってきた。そして雑草が挑戦状を突き付け、青々と茂っている。こうなれば小百姓の私も追い立てられるようにスイッチオンとなる。昨年は失敗が続いたが…さあ今年はいかに!
(ペンネーム ばあたんさん)

●雑草魂で根気よく頑張ってください。これから日差しも強くなりますので無理せずほどほどに…

コロナ禍が続く中でも、桜は変わらず綺麗に咲いて心を慰めてくれます。これから始まるワクチン接種でまた来年も元気に花見ができますように…
(能代市 柴田 アイ子さん)

●全国各地でワクチン接種の遅れが報道されていますが、新型コロナウイルスがちょっとした風邪扱いされる日が早く訪れてほしいと思います。

プラスチック製品の削減対策に応じて買い物袋の廃止が実施され、道端での弁当などの入った空袋のポイ捨てが見られなくなり、喜ばしい限り!皆で協力して温暖化を食い止めたいものです!
川柳…温暖化 廃プラ辞して 住み良い世 (能代市ニツ井町 山谷 幸子さん)

●道端のゴミは数十年前と比べれば大分なくなりましたよね。その分、たまに捨てられているゴミを見るとまだ心無い人の存在にガッカリしてしまいますね。

当選おめでとうございます

福岡 節子さん(能代市ニツ井町) 清水 千春さん(能代市)
ペンネーム ☆りんごちゃんさん 伊藤 恵佳さん(仙北郡美郷町)
佐藤由香里さん(能代市ニツ井町)

▲誌面の都合上、皆様から寄せられたお便りを、一部割愛させて頂きました。たくさんのお便り、ありがとうございました。

先月号の答え
レンゲソウ

ウ エ ノ コ ウ エ ン
ホ コ ツ ク
キ ン ギ ヨ 赤 ケ
ツ リ レ キ ゴ
ネ ジ ン ン ン
ユ ミ ト ン
ゴ ウ ソ ツ キ ユ ウ

タテのカギ

01 鳥が日本などで 干しをしている野鳥です。あげ、空高くさえずる
05 砕けて石や砂になります
06 突然、風船が した
07 5月の第2日曜日は の日です
09 和服の袖の下に垂れた部分
11 金太郎は長じて坂田 となりました
13 物質の性質や星の動きなどを学びます
15 胸が太いヒビのような形をしているという、幻の生物
17 二輪車のこと
19 奈良や京都のように昔、都が置かれていた場所
21 中国に次いで人口の多い国
紳士服 は4階ございます

クロスワードパズル

1	5	7	D	13	20
2				14	17
		8	11	18	B
	6			15	
3	E		12		21
4		9		16	19
		10		A	

答) A B C D E

二重枠に入った文字をA→Eの順に並べてできる言葉が答えです。正解者の中から抽選で素敵な景品をプレゼント。どしどし応募ください。(締切は5月31日必着です)

●**応募方法**

ハガキの裏面に答え住所、氏名、年齢、電話番号、先月良かったコーナー、あわせてお便りコーナーへひと言添えてご応募ください。広報に寄せられたお便り及び当選者の氏名を掲載させていただきます。

宛先
〒016-0816 能代市富町2-3
JAあきた白神クイズ係

予告 広報「しらかみ」6月号より 新連載企画スタート!

「工業科」と「農業科」の二つの学科を設置している県内初の専門高校として、令和3年4月に能代科学技術高校が開校しました。

能代科学技術高校は、学科間連携に基づく専門教育を通して、社会的・職業的な自立に向けた能力と態度を育み、身に付けた技術や技能により地域産業を担い、地域振興に貢献できる人材を育成する科学技術の学び舎です。

広報「しらかみ」6月号より、能代科学技術高校の農業クラブに所属する生徒たちによる新連載企画「能代科学技術高校生レポート(仮題)」がスタートします。

農業クラブに所属する生徒たちが授業や課外活動で学んだことなどを、取材から校正までを全て行って紹介してくれます。

新連載企画を通じて、JAあきた白神、能代科学技術高校、地域との絆を深めていきたいと思っております。次月号をお楽しみに!!



1年次の9月まで	1年次の10月から
工業科 (3学級)	機械科 電気科 建設科
農業科 (2学級)	生物資源科 生活福祉科

1年次の10月から希望する学科・コースの専門科目を履修します

ものづくり学習 ↔ **食とくらしを支える学習**

工業科 ↔ 連携 ↔ 農業科

・ロボット技術・ドローン技術・ICT技術・共同研究 etc

特色ある教育活動

- ・新エネルギー産業ロボット技術やICTを活用したスマート農業、植物工場等、新しい技術に対応した教育
- ・生徒の創造的な能力を伸ばし、専門性の深化を目指す教育
- ・学校独自の「技能スタンダード」による多様な資格取得の推進
- ・長期インターンシップ等を活用した地域企業との連携
- ・地域の研究機関等と連携した高度な実習や課題研究

新1年生体験学習

この春入学した農業科の生徒55人は、学科ごとの授業の雰囲気を実体験する体験学習会を行いました。

新1年生は「簡易バター製造」「水稻播種作業」「各種検定体験」「介護体験」の4班に分かれてそれぞれの授業を体験しました。

水稻播種作業を初めて体験した平川晴喜さんは「毎日食べているお米が出来るまで、どれだけの手間がかかるかを改めて学べた。これからは一粒一粒大事に食べるようにしたい。」と話してくれました。

農業科の新1年生は10月から各学科に分かれて専門的知識を学んでいくこととしています。



一粒一粒丁寧に播種しました。



手作りバターのお味はいかが?



疑似体験装置で加齢による身体的変化を体験



生物資源科の3年生が指導してくれました。

行事予定

5月22日～ 管内3給油所 営業時間、休業日変更（P14をご参照下さい）
5月25日 キャベツ部会現地巡回

JA概況

JA概況	R3年4月末	R2年4月末
貯金	442億3,591万円	423億184万円
貸出金	61億5,026万円	64億646万円
出資金	20億6,472万円	20億9,746万円
正組合員	3,653人	3,721人
正組合員戸数	3,522戸	3,617戸
准組合員(個人)	3,412人	3,363人
准組合員(団体)	148	149

青果物販売実績

青果物販売高	R3年4月末	R2年4月末
白神ねぎ	9,832千円	4,461千円
白神山うど	13,172千円	12,900千円
白神みょうが	—	—
白神きゃべつ	—	—
アスパラガス	1,429千円	163千円
その他	2,343千円	3,320千円
青果物合計	26,776千円	20,844千円

キャッシュカードをなくしたとき

JAバンク・キャッシュカード紛失共同受付センター
☎0120-411-180
JAカード一体型をなくしたとき
☎0120-159-674
◎営業時間内は各支店窓口にお問い合わせください。

万が一、事故が起きたとき

JA共済事故受付センター
☎0120-258-931
◎営業時間内は0185-52-5193(共済課)までご連絡ください。

JA相談窓口をご利用下さい

当JAでは、電話による皆様からのさまざまな苦情や相談を受付する専用窓口を設置しております。寄せられた苦情や相談などに対し誠実に対応してまいりますので、遠慮なくご利用下さい。
連絡先(フリーダイヤル)
0120-918-371

4月の理事会

4月30日開催
【報告事項】
◇庶務行事について
◇組合員の異動について
◇会計監査人監査及び監事監査に対する決算書類の提出について
◇コンプライアンス関係点検結果及び改善方針について
◇事務ミス等の発生状況について
◇令和3年度コンプライアンス等各担当者・各責任者の任命について
◇令和2年度内部監査の業務活動報告について
◇令和3年度監事報酬の配分について
◇員外貸付の実績について
◇JAあきた白神マイカーローンキャンペーンの実施について
◇令和2年度第4四半期余裕金運用状況について
◇令和3年度大豆出荷契約書について
◇米共同計算の適正性に関する報告(第4四半期末)について
◇給油所の営業時間の変更と休業日の設定について

【案件】
◇令和2年度資産自己査定の結果について
◇令和3年度固定資産管理方針について
◇令和3年度理事報酬の配分について
◇令和3年度コンプライアンスプログラムの設定について
◇総会議事運営規程の一部変更について
◇委員会規程の一部変更について
◇理事会規程の一部変更について
◇自動車事故による損害賠償規程の一部変更について
◇職員介護休業等に関する規程の一部変更について
◇固定資産の取得について
◇令和3年度借入金の最高限度決定について
◇令和3年度貸出金利の最高限度決定について
◇令和3年度信用供与の限度額について
◇令和3年度余裕金運用方針・計画について
◇令和3年度第1四半期余裕金運用方針・計画について
◇理事者に対する貸付契約について
◇大口貸付者決定について

クオーレはワンランク上の安心・安全を提供いたします

JA山本葬祭センター/クオーレ/ファミリアの抗ウイルス・抗菌コーティングしました。
木下グループ KINGSIELD キノシールド



TEL.0185-54-3004 (年中無休・24時間受付) 能代市宇雲店16-3 クオーレのしほ

令和4年度採用 職員募集を開始しました!

JA秋田厚生連 地域のために あなたに寄り添う病院



※申し込みに必要な書類は、ホームページよりダウンロードすることが可能です。
詳しくは、「JA秋田厚生連職員募集」で検索またはQRコードよりアクセスしてください。

お問い合わせ
JA秋田厚生連 総務人事部 人事課
〒010-0976 秋田市八橋南二丁目10番16号
TEL:018-864-2652 E-mail:jinj2@akitakouseiren.or.jp

自己改革実践中!

広報「しらかみ」にみなさんの声をお寄せください!

アンケートBOXを常設しました

組合員や地域住民のみなさんに、JAあきた白神の活動や、JAグループの事業内容をご紹介します、JAをもっと身近に感じて頂くための、広報「しらかみ」より読みやすく、親しみやすい広報「しらかみ」をお届けし、みなさんの本当に知りたい情報を掲載するために、読者アンケートBOXを設置しました。みなさんの貴重なご意見を反映し、これからもより親しまれ、必要とされる広報「しらかみ」を発行していきたいと思っておりますので、何卒ご協力よろしくお願い致します。

【アンケートBOX設置場所】
①本店 ②のしろ東支店 ③のしろ北支店
④二ツ井支店 ⑤藤里支店 の各窓口

【投函方法】
右記、アンケート用紙を切り取り線に沿って切り抜き、最寄りのアンケートBOXに投函頂くか、当組合職員へ直接お預けください。
※同アンケート用紙は、別にアンケートBOX脇へも常設しておりますので、ご利用ください。

JAあきた白神 企画管理部 企画管理課 行

広報「しらかみ」読者アンケート用紙

アンケートは下記、項目について全て記述しなくても結構です。いずれかにおいて、お気付きの点がございましたらご記入ください。
注：個人を特定するような誹謗中傷はご遠慮ください。

◎広報「しらかみ」に関する下記事項についてあてはまる項目□に✓をご記入下さい。

① 満足度… □不満 □普通 □満足
ご意見(改善点など)【 】

② 読みやすさ… □読みにくい □普通 □読みやすい満足
(レイアウトや字体など)
ご意見(改善点など)【 】

③ 内容への興味・関心… □関心ない □普通 □関心ある
ご意見(改善点など)【 】

◎広報「しらかみ」の特集として取り上げて欲しいテーマはありますか?
(JAについて知りたいことなど…)

◎広報「しらかみ」をよりすばらしいものにするために、何かありましたらご自由にお書き下さい。

～ご協力ありがとうございました～

Mama's キッチン



女性部 能代支部 種梅地区

あきた白神管内は、四季折々で異なる旬の農畜産物が豊富です。今年度のMama'sキッチンでは「あきた白神ブランドを使った料理」をテーマにご紹介します。紹介される各種料理を参考に「見て(手)、作って(手)、食べて(手)」の3つの手つなぎで未来に食文化を伝えていきましょう!

『アスパラガス』とトマトの甘酢漬け



■材料(3~4人分).....
 白神グリーンアスパラガス サラダ油...大さじ1
 ...一束(4~5本) 酒...大さじ2
 トマト...大1個 片栗粉...小さじ2
 (食べやすい大きさに切る) エーコープらきょう酢...大さじ4
 豚小間肉...250g (A) 醤油...大さじ2
 青じそ...5~6枚 砂糖...大さじ1
 (1cm角に切る) 水...大さじ2

■作り方.....
 (1)アスパラガスを下半分は皮を剥き、4等分に切り茹でる。
 (2)豚小間肉に酒を振りかけ、片栗粉をまぶす。
 (3)熱したフライパンにサラダ油を入れ、(2)を加えて強火で炒める。
 (4)ボウルに(A)を混ぜ、(3)とトマトをボウルに入れて軽く混ぜ合わせてからお皿に盛り付け、最後に青じそを散らして完成。
 ■ポイント.....
 好みの味に仕上げるため、砂糖の分量で調整してください。

■材料(3~4人分).....
 チンゲン菜...1株 三つ葉...適量
 (食べやすい大きさに切る) 薄口醤油...小さじ2.5
 絹ごし豆腐...1/2丁 (A) みりん...小さじ2.5
 大根...200g(すり下ろす) ダン汁(和風顆粒だし)...100cc
 なめこ...50g (B) 片栗粉...小さじ1
 ダン汁(和風顆粒だし)...200cc 水...小さじ2
 塩...少々

■作り方.....
 (1)ダン汁に塩を加え、チンゲン菜を茹でて水気を切ってからお皿に敷き詰めるように盛り付ける。
 (2)(1)のダン汁を利用して、豆腐を湯通ししてから(1)のチンゲン菜の上に盛り付ける。
 (3)別鍋に(A)を入れ煮立たせてから、なめこをさっと煮る。
 (4)(3)に水気を切った大根おろしを加え、再び煮立ったら混ぜ合わせた(B)を入れ、軽くとろみがつくまで煮て汁ごと(1)にかけて、三つ葉を飾って出来上がり。
 ■ポイント.....
 飾りはお好みで青じそやかわれ大根などでも代用できます。

『チンゲン菜』と豆腐となめこのおろしあんかけ



たくさんの山菜が芽を出し、食卓に並びだしたことで我が家に春の訪れを知らせてくれていきます。独特な苦みと香りのする山菜は、幼少期は苦手な食べ物の一つでしたが、歳を重ねたおかげなのか今では大好物の食材の一つに。
 しかし、この時期になれば山菜採り等で入山した際の遭難事故やクマ被害など労しい報道も毎年のように耳にします。入山する皆さんは近親者に行き先を知らせ出来る限り単独行動をしない、携帯電話を必ず持参する、クマ避けの鈴を付けるなど対策を万全に春の山菜取り等を楽しんで下さい。
 (小沼直久)

編集後記

あきた白神女性部の米消費拡大運動

あっ、「おむすび」食べよう。

アスパラおむすび (しらすずし入り)

白神山地を背に営む農業と生活の応援団

JA 広報しらかみ

発行日：令和3年5月15日 発行：あきた白神農業協同組合 編集：企画管理部企画管理課
 〒016-0816 秋田県能代市富町2番3号 TEL 0185-52-5191 FAX 0185-52-9648
 Eメールアドレス jaakitashirakami@shirakami.or.jp
 ホームページ http://akita-shirakami.jp
 印刷：(株)全農ビジネスサポート秋田支店